

日頃より、日新小学校の教育活動に対してご理解とご協力いただきありがとうございます。私は、本年4月より、日新小学校の校長を務めさせていただいております。



今、学校は大きな変革の中にあります。コロナ禍の影響で、マスク着用、手洗いの励行、ソーシャルディスタンスなど、新しい生活様式での学校生活を行っています。また、従来より大切にしてきた学力向上だけでなく、個性を引き出す教育と学びを楽しむ教育により、子どもの可能性を伸ばしていくことが求められています。更に、GIGAスクール構想に基づく一人一台のタブレット端末を活用し、個別最適化した学びと協働的な学びの実現が重要視されています。これらの課題をポジティブに捉え、子ども達の未来につながるように新しい日

新小学校をつくっていく所存です。

今、日新小では教職員の頑張りもあり、すでに授業中にタブレット端末を活用しながら必要な情報を調べ、記録し、加工し、発表や表現のツールとして活用する授業が始まっています。遠隔地の学校や指導者と、オンラインでつながる学習もできるようになっています。これは、世の中の古くて立派なものを手本にして、新しいものを求めていくことで、日新小学校がますます成長発展してやまない姿をあらわしているという日新小学校の校名の由来と合致するものです。



コロナ禍で示されたように、予測不可能な時代においては、子ども達にも、学校にも、地域にも、今まで通りのことを続けていくだけではだめで、新しいことにチャレンジしポジティブに受け入れていくことが重要です。地域の皆様のご理解とご協力を得ながら、成長発展していく日新小学校を目指して行く所存です。今後とも地域の皆様のご協力と支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

生徒の主体性を育む

藤島中学校長 片岡祐治



今年度、校長として赴任しました片岡祐治と申します。どうぞよろしくお願いいたします。赴任して3か月ほど経ちますが、生徒の素直で真面目に取り組む姿をさまざまな場面で見ることができ、とてもうれしく思っています。これもひとえに、保護者・地域の皆さまの温かな愛情に包まれ、育てていただいているおかげだと思えます。

また、皆様の学校に対する絶大なご支援のおかげで、落ち着いて教育活動を進められていることに感謝しております。

さて、本校では「主体性」をキーワードに教育活動を進めてきております。自分で主体的に考え、行動していく力を育むことは、変化し続ける社会の中で生きていくうえで、これからますます大切になってきます。学習はもちろん生徒会活動、学校行事等を通して、この「主体性」を育む取組を、教職員一同、一丸となってこれからも進めてまいります。



今後とも皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

公民館の新しい主事さんの紹介



今年度から公民館にこられた主事さんを紹介します。お名前は林亜紀さん、お年は40代、文里地区にお住いです。子供さんは二人とも文里子供太鼓に所属され活躍、ご主人もまちづくり広報部会・体育振興会・前藤島中学校PTA会長などで活躍されている林健二さんです。このように一家を挙げて日新地区に貢献されています。

なぜ公民館の主事になろうと思ったのですかと訊ねたところ、「今までは事務の仕事に就いていたのですが、ちょうど子離れの時期になり、新しい仕事のジャンルに挑戦したかったからです。私にとってはすごく魅力的なお仕事なんです。地区の皆さんに喜んでもらえる企画や運営を考えたかったからです。当面の目標は先輩の主事さんに追いつくことです。」と答えて頂きました。では、どのような企画をお考えですか？「趣味が料理とお菓子作りなので、これを活かした今までにない事業を企画したいです。得意料理はロールキャベツです。」「(丁度昼食時、美味しい料理を想像し私の口の中に唾液が出てきました)貴重な昼食の時間を割いていただき有難うございました。

インタビューの間、終始笑顔で答えておられました。林主事さんの加入で、より明るい日新地区になりそうですね。

まちづくり実行委員会からのお知らせ

令和2年度 まちの未来づくり日新の会計ご報告

日頃は、まちづくり日新の活動にご協力いただき、ありがとうございます。昨年発生した新型コロナウイルス感染が、未だ収束していません。そのような状況ですが、お陰様でまちづくり活動も、縮小しつつの活動でしたが、無事に終了することができました。ここに令和2年度会計報告をさせていただきます。今年度もご協力の程よろしくお願い申し上げます。

令和2年4月1日～令和3年3月31日

取 入			(単位：円)	
科 目	予算額	実績額	内 訳	
福井市補助金	1,168,000	1,106,800	うちふるさと納税加算額	368,000円
地区協力金	400,000	400,000	令和元年度分福井市補助金残	172,000円を、令和2年度補助金に算入
事業収入	10,000	0		
預金利息	0	4		
前年度繰越金	54,502	54,502		
合 計	1,632,502	1,561,306		
支 出			(単位：円)	
科 目	予算額	実績額	内 訳 (具体的にお書きください)	
環境部会				
食糧費	25,000	11,924	お茶代(部会会議、定例清掃日)	
印刷製本費	20,000	2,250	報告書写真現像代	
役務費	10,000	0		
消耗品費	135,000	55,845	美化清掃、花苗、プランター、床土、マスク	
燃料費	10,000	5,400	草刈り機混合油	
報償費	20,000	40,000	トラック賃借料	
備品費	30,000	26,800	リョービ草刈り機	
小 計	250,000	142,219		
広報部会				
食糧費	10,000	3,188	お茶代(部会会議 4回)	
印刷製本費	170,000	162,470	地区だより(54～57号)、コピー代、報告書写真現像	
役務費	5,000	1,470	ハガキ・切手代、手数料	
消耗品費	25,000	35,759	インク代、用紙代、マスク代	
委託費	10,000	0		
報償費	40,000	0		
小 計	260,000	202,887		
交通部会				
食糧費	20,000	0	お茶代(部会・促進活動会議)	
印刷製本費	100,000	90,689	写真現像代、コピー代、チラシ印刷、会員証印刷代	
役務費	20,000	7,560	ハガキ代	
消耗品費	100,000	43,087	インク、用紙、紙コップ、消毒液、マスク、ゴミ袋	
小 計	240,000	141,336		
ミソハギ花まつり				
食糧費	100,000	20,975	ラリー参加者・実行委員用お茶代	
印刷製本費	30,000	7,070	案内・回覧等チラシ、当日チラシ、コピー代	
役務費	10,000	2,300	道路使用許可申請書証紙代	
消耗品費	80,000	33,461	花苗、模擬店用容器・袋、結束紐、マスク	
消耗品費		58,633	ラリー参加者抽選景品	
原材料費	80,000	0		
報償費	50,000	0		
小 計	350,000	122,439		
事務局				
食糧費	25,000	6,079	お茶代(役員会、)	
印刷製本費	50,000	40,955	コピー代、資料印刷代、報告書写真現像代	
役務費	20,000	17,080	ハガキ、切手代	
消耗品費	50,000	71,316	マスク代、用紙代、間仕切りカーテン、インク代	
保険料・委託料	35,000	42,500	公民館保険協力金、公民館保険分担金	
使用料及び賃借料	100,000	0		
小 計	280,000	177,930		
予備費	252,502			
備品費		165,000	展示パネルキヤスター(公民館まつり等使用)	
役務費		440	展示パネル代金振込手数料	
委託費		286,000	底喰川中州除草代金	
小 計	252,502	451,440		
合 計	1,632,502	1,238,251		

次年度繰越金 1,561,306 - 1,238,251 = 323,055

今年の「ミソハギ花まつり」は8月7日(土)に昨年と同様の形式で行います。楽しみましょう

令和3年5月20日から
避難指示で必ず避難
 避難勧告は廃止です

災害時の避難情報は「避難勧告」が廃止されて「避難指示」に一本化されることになりました。避難などに関する情報は、一昨年から5段階の大雨警戒レベルにわけて運用されていたが、必ずしも的確な避難につながっていないとして再び変更され、今年の5月20日午前0時から運用が始まりました。



梅雨時期には、大雨が予想されます。その時は、この情報が発表されます。

戸惑うことなく対応できるよう避難するタイミングや場所などを、再確認しておいてください。

「環境部会=底喰川の清掃」というイメージをお持ちの方が多いのではないかと。

もう一方では花を育てることも行っている。花を嫌う人はいないと思う。私が今までに情熱を注いで育てた花は、どれも嬉しい時、悲しい時に心を落ち着かせてくれ、そっと語りかけて励ましてくれた。思い出の中で浮かんでくる相手(花)は「私は最高の時よ！見て観て」とアピールし、私は時を忘れて見入る。そして思わず「素晴らしいよ。」と語り掛けたい。こんな花との会話をしながら育ててきた花はどれも美しく華やかである。これらを皆さんに知らせたくて、まちづくり活動を続けてきている。そして、



活動当初から今までに植え付けし育った花たちを並べていくと、花水木、山法師、桜、紫陽花、花菖蒲、ホウセンカ、ガマ、黄菖蒲、ミノハギ、アヤメ、アイリス、アイビー、皇帝ダリア、阜、つる日日草、チューリップ、葉牡丹、パンジー、ピオラ、日日草、サルビア、サフィニア、ペチュニア、ニシキギ、マリーゴールド、バーベナ、松葉ボタン、マム菊、水仙、曼殊沙華、四季咲ナデシコ、コスモス、などだ。皆それぞれが頑張って生きてきた花。あなたは、何に思い出がありますか？また育てるのに参加してね。(´・`)/~~~~

日新地区の皆さんコロナ禍の大変な時ですがお元気ですか？

私達まちづくり交通部会も昨年の2月より約19ヶ月間にわたりイベント企画等は全て中止にしております。その結果は既に承知の通り以前の乗車実績の約2~3割(200名前後)の状況になりタタタ耐えて、自粛体制で今日に到る経過であります。



- 9月末時点までは現在の役所より指達されている現行規約にて、業績の良否に関係なく継続運行とし、令和3年下期10月より新しく役所の方より指達内容がなされた第3次実績査定が新条約のもとにスタートがされるものと思います。
- 又、ここに来てコロナワクチン接種がスタートし、特に65歳以上の高齢者については7月末迄に接種完了との計画発表がされ、今後の感染率の低下も含め、極めて収束に近い状況が予測されるのではないのでしょうか。

この2点を踏まえて、今後の将来的観点をとらえ、新たなる10月体制より、次の3点を進めていこうと思っています。

- ㊟、日新のニューシンボル確立の為に今事業の持続、継続を強力に推し進めたい
- ㊟、福祉的企画を十二分に考慮しながら高齢者の皆さんに対し精神的な高揚を促したい(75歳以上約700名)
- ㊟、超高齢化時代を目前にし、特に2年後には団塊の世代の人達が後期高齢者(75歳)に達し、益々お年寄りの増加となる。(1948年出生人口200万強)尚、地域内にあつて独居老人身体障害者が約300名くらいおられる状況にて出来得るだけの活動フォローが促進されたい。

以上の内容を事業運営の戦略的、戦術的なる指針として、多岐多用にわたる内容を考慮しながら、新たなる第3次の運行査定への対応を強力に推し進めたく思います。今後とも是非とも住民のご理解と後押しを心より願います。

部会一同も尚一層努力を重ねますので、宜しくお願いします。

毎朝、底喰川に沿った道路を散歩していると、河川敷にポリ袋が投げ捨てられているのを見るとがっかりし、怒りが込み上げます。日曜日の次の日には除草され綺麗に手入れされた河川敷を見るとほっとします。環境部会の皆さんと除草作業をしていただいている方々には頭が下がる思いです。



ところで、今回の「ゆめにつしん」にもコロナウイルス感染のことが随所に書かれています。これからの私たちは、コロナウイルスと長く付き合って生きていくことになりそうですね。「色々な日常を我慢しなければならぬ生活が続く」とよく言われますが、実はこの我慢とは仏教用語で「我を慢心する、自分を高く見て他人を軽視すること」の意味であるようです。私たちが思っていることと真逆の意味であるようです。

これから「忍耐・辛抱の世界が続くでしょう」と言い換えるべきかもしれませんね。